

令和 7 年 12 月 25 日

保護者各位

県立大平特別支援学校
校長 古我知 博樹

冬休み期間中の生活について

本日で 2 学期も終了となり、明日から冬休みとなります。保護者の皆様方には日頃より本校の教育活動にご協力いただき感謝申し上げます。

さて、冬休みは子どもたちが学校を中心とした生活から離れ、家庭や地域の一員として、積極的に過ごし、心身共に健全に成長できる有意義な機会となります。ぜひ、日頃経験できないような活動にご家庭、地域で取り組んでいただけるようお願い申し上げます。

また、一方で休み中は生活リズムが不規則になりがちで、予期せぬ事故へ巻き込まれる可能性があります。そして、気の緩みから問題等に巻き込まれる場合もありますので、下記の事項を各家庭でよく話し合うようにお願いします。

記

- 1 「冬休みのやくそく（小学部）」「冬休みの心得（中・高等部）」の読み合わせをし、子どもと冬休みの計画（目標、内容等）を立てるなど、よく話し合うようにしましょう。
- 2 心身の健康増進を図り、地域社会における行事、スポーツ活動などに親子で進んで参加するようにしましょう。
- 3 家庭生活において、子どものできる手伝いを毎日取り組ませるようにしましょう。
- 4 交通事故や夜間の一人歩き等による事故を未然に防ぐためにも、子どもたちの動向に注意して下さい。
- 5 友人と遊びに行く場合は、「行き先」「帰宅時間」をしっかりと確認し、保護者間で連絡を取り合うようにして下さい。
- 6 やむをえず夜間外出をする時は、保護者が同伴することを原則としてください。そうでない場合は必ず大人の人が同伴し、「行き先」「帰宅時間」「同伴者」を知らせるように指導して下さい。また、服装や言動、金銭の持ち歩きは、事故誘発の原因になることを子どもに話して下さい。
- 7 スマートフォンに関するトラブルが増えています。①ケータイ依存（SNS のやりとりを深夜まで行ってしまう等）、②ネットいじめ（SNS のやりとりのなかで起こるトラブル等）、③ネット誘引（ネットを介した性的被害に繋がる可能性があるプロフやブログ）、④ネット詐欺の「子供に迫る 4 つのネット危機」が問題視されています。スマートフォンや携帯電話のマナーの確認や使用ルールの設定確認を行うようお願いします。